

《文しょうもんだい3》

文しょうもんだいを やって みよう。こたえを 文しょうの 中から みつけよう。

【れいだい】

つぎの 文しょうを よんで、といに こたえよう。

おうだんほうには しんごうきが あります。青が ひかっている ときは 車も 人も すすむことが できます。やがて きいろの しんごうが ひかります。そのときは 車も 人も すすんでは いけません。赤い しんごうは、とまれを いみます。

(1) 「そのとき」とは、いつですか。□に 入る ことばを かこう。

[]

の

[]

が ひかっている とき

(2) 赤い しんごうは なにを いみますか。

□に 入る ことばを かこう。

[]

を いみます

【こたえ】

(1) きいろの しんごうが ひかっている とき

(2) とまれを いみます

【かいせつ】

文しょうの つぎの ばしょに かかれて います。

おうだんほうには しんごうきが あります。青が ひかっている ときは 車も 人も すすむことが できます。やがて きいろの しんごうが ひかります。そのときは 車も 人も すすんでは いけません。赤い しんごうは、とまれを いみます。

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

きょうは、さんすうの じかんに、さいころをつかって べんきょうしました。さいころには 六^{むっ}つの かずが かいて あります。いちばん 小さい かずは 一^{いち}で、いちばん 大きい かずは 六^{ろく}です。一と 六は うらおもてに なっています。さいころを つかうと、おしようにがつに すぐろくで あそぶことが できます。

(1) さいころを つかって べんきょうしたのは、なんの じかんですか。

の じかん

(2) さいころの いちばん 小さい かずは なんだですか。

(3) さいころの 一の うらがわは なんの かずが かかれて いますか。

(4) さいころを つかうと、いつ、どんな あそびが できますか。□に 入^{はい}る ことばをかこう。

に

で あそぶことが できます。

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

がっこうには たくさんの 本^{ほん}が おいて あるとしよしつが あります。入り口^{ぐち}の そばには、たくさんの 字^じが かいて ある むずかしい本の たなが あります。その となりに、どうぶつや ^{ちゅう}こん虫の ^{おほ}しゃしんが たくさんの ^{おほ}大きな ^{おほ}ずかんが おいて あります。

(1) としよしつには なにが おいて ありますか。□に ^{はい}入る ことばを かこう。

の

が おいて ある

(2) 「その となり」とは、どの となりですか。

□に 入る ことばを かこう。

の

が かいて ある むずかしい 本の

(3) ^{おほ}ずかんには なにが のって いますか。□に 入る ことばを かこう。

や

の ^{おほ}しゃしん

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

きょうは、さんすうの じかんに、さいころをつかって べんきょうした。さいころには 六^{むっ}つのかずが かいて ある。いちばん 大^{おお}きいかずは 六^{ろく}で いちばん 小^{ちひ}さいかずは 一^{いち}だ。一と 六は うらおもてに なって いる。さいころを つかうと、おしやうがつに すぐろくであそぶことができる。

(1) さいころを つかって べんきょうしたのは、なんの じかんですか。

の じかん

(2) さいころの いちばん 大^{おお}きいかずは なんだですか。

(3) さいころの 六の うらがわは なんの かずが かかれて いますか。

(4) さいころを つかうと、いつ、どんな あそびが できますか。□に 入^{はい}る ことばをかこう。

に

であそぶことができる



つぎの 文ぶんしょうを よんで、といに こたえよう。

がっこうには たくさんの 本ほんが おいてあ
る としよしつが ある。入り口ぐちの そばには、
たくさんたくさんの 字じが かいて ある むずかしい
本の たなが ある。その となりには、しよく
ぶつや こん虫ちゅうの しゃしんが たくさん のっ
ている 大きな ずかんが おいて ある。

(1) としよしつは どこに ありますか。

[Blank box for answer to question 1]

(2) としよしつには なにが おいて あります
か。□に 入はいる ことばを かこう。

[Blank box for answer to question 2]

の

[Blank box for answer to question 2]

が おいて ある

(3) ずかんには なにが のって いますか。□
に 入はいる ことばを かこう。

[Blank box for answer to question 3]

や

[Blank box for answer to question 3]

の しゃしん

(4) 「その となり」とは、なんの となりです
か。□に 入はいる ことばを かこう。

[Blank box for answer to question 4]

の

[Blank box for answer to question 4]

が かいて ある むずかしい 本の

[Blank box for answer to question 4]



つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

ぼくは きのお、たくやと けいすけと 川^{かわ}へ あそびに いきました。川には ざりがにが いました。ぼくたちは ざりがにを つかまえて 虫^{むし}かごに 入^いれました。ざりがには、石^{いし}の 下^{した}や 水草^{みずくさ}の 中^{なか}に かくれて いました。ぼくたちは、ざりがにに きづかれないように 手^てを のばして、上^{うへ}から つかまえたので うまく いきました。そのとき、はさみで はさまれないように きを つけました。

(1) 川へ あそびに いったのは だれですか。みんな かこう。

--	--	--

(2) ざりがには どんな ところに かくれて いましたか。□に 入^{はい}る ことばを かこう。

<input type="text"/>	<input type="text"/>
の 中	の 下や

(3) □に 入る ことばを アから ウから えらぼう。

- ア そつと
- イ どつと
- ウ ぞつと



つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

ぼくは きのうち、ゆうきと あきらと 川^{かわ}へ

あそびに いった。川には ざりがなが いた。

ぼくたちは ざりがにを つかまえて 虫^{むし}かごに

入れた。ざりがには、石^{いし}の 下^{した}や 水草^{みずくさ}の 中^{なか}に

かくれて いる。ぼくたちは、ざりがにが にげ

る まえに 手^てを のばして、上^{うへ}から

すばやく つかまえたので うまく いった。そ

のとき、はさみで はさまれないように きを

つけた。

(1) 川へ あそびに いったのは だれですか。
みんな かこう。

--	--	--

(2) ざりがには どんな ところに かくれて
いますか。□に 入^{はい}る ことばを かこう。

の 下や

の 中

(3) □に 入る ことばを アから ウから え
らぼう。

- ア ずつと
- イ さつと
- ウ ほつと